B-3「世界の森と私たち」

～地球の森林と環境を守るために私たちにできることは？～

講義担当：国際熱帯木材機関（ITTO）

講座対象者	■小学校低学年　■小学校中学年　■小学校高学年 ■放課後施設利用児童　■中学生　■高校生　■大学生　■地域一般		
授業活用例	小5～6 年：理科、中：理科、高：地理・生物		
関連のある SDGsのゴール	SDGs 全般 特に 1,5,12,13,15	オンライン授　業	■可　□不可
対応可能曜日	■平日　□休日　□その他（　　曜日）		
対応時間	10 時～18 時		
年間実施上限数	5 回		
講座実施方法 ※（　）は場所等	■講義（　　） □ワークショップ（　　） □自然体験（　　）		
講座所要時間	45 分（90 分にも対応可能）		
実施条件、必要な準備等	パソコン、プロジェクター、スクリーン、ポインター、音響スピーカーの準備をお願いします。		

講座内容

1　本講座の目的・ねらい

世界の広さと地球環境の意外な狭さ、世界の自然の多様性と森林への依存の状態、熱帯林減少の問題と私たちの日常生活とのかかわりなどについて、実感をもって理解してもらえるような話をします。

2　内容（対象者、実施時間などに応じて内容を調整します。）

自然の景観と森林の分布状況、森林の姿とそこに暮らす動植物や人の文化と生活の多様性について、写真（パワーポイントスライド）を用いて話します。

- 熱帯雨林、サバンナ、マングローブ林等
- 陸生種の 3/4 は森林に生息、16 億人が森林に依存、1.5 億人のタンパク源は野生動物

世界の森林の減少状況について、分かりやすく説明するとともに、私たちの生活との関連性について、身近な食物や様々な場所で使われている材料を例に話します。

- 森林減少は横浜市の面積の 300 倍/年、農業開発が原因、二酸化炭素排出量の２割
- サラダ油、マーガリン、自動車、ビルの原材料、日本の食糧廃棄と世界の飢餓、木材の効用

英語と日本語で対応します。（対象者の国籍、年齢などに応じて言葉づかいや内容を調整します。）

問合せ先（国際熱帯木材機関（ITTO）TEL：045-223-1110　メールアドレス：carrillo@itto.int）